

6月3日開会の第276回加西市議会定例会で、西村和平市長は3期目の任期（令和元年6月17日～令和5年6月16日）を迎えるにあたって、今後4年間の市政運営について所信表明を述べました。

●子育て支援・教育環境の充実

これまで拡充させてきた子育て支援施策の継続と、10月から予定される幼児教育無償化に伴い、こども園および幼保施設の給食無償化、泉こども園（仮称）の建設、小・中学校の将来を見通したあり方について検討します。

教育環境の充実としては、老朽化の進んでいる南部給食センターの新築など残されたハード面の整備に加え、英語やICT教育の充実をはじめとするソフト面の充実を進め、総合的な教育環境の整備を推進します。



給食を楽しむ園児たち（加西こども園）

●住みよいまちづくり

加西市は東洋経済新報社が発行する「住みよさランキング」でここ数年、上位にランクされ、加西のまちづくりが評価されています。また、社会増減については、大幅に改善されて昨年度は25年ぶりにプラスに転じるなど、一定の成果を上げることができました。

「住みよさ」を高めるため、子育て支援の充実、公共交通の利便性向上、県内で初めて署名した「世界首長誓約」に基づく環境対策、増加する外国人住民との多文化共生自治体を目指した拠点施設や日本語学校の設置など、魅力ある加西市をつくり、人口増加に向け挑戦していきます。



NPO 法人ねひめカレッジによる国際交流夏祭り

●行財政改革の推進

行財政改革の目的は、単に経費節減に努めるだけではなく、選択と集中による効率的・重点的な行政運営を図り、未来を築くために欠かせないニーズに的確に応えて行く必要があります。そのため、加西市行財政改革プランの推進を図り、民間活力の導入や行政サービスの向上等、積極的な施策展開を検討します。加西病院については、経営健全化と連携強化による医療の充実を図ります。

また、ふるさと納税をはじめ市の収入確保に努め、具体的な施策の実行財源として活用しながら、地域創生の強力な推進に努めてまいります。



加西病院将来構想検討委員会の様子

●活力あふれる地域づくり

多様化・複雑化していく地域課題に対応するために、ふるさと創造会議が市内全地区で設立されました。多くの地域住民の皆さんが積極的な活動を行っています。

また、「ホテルルートイン加西 北条の宿」の開業による北条旧市街地周辺でのにぎわいをもたらす取り組みを進めるほか、鵜野飛行場跡周辺の整備や熱気球等を活用し、まちの活性化と定住促進につなげていきます。地域の魅力をさらに磨くとともにシティプロモーションに積極的に取り組みます。



昨年12月に開業したホテルルートイン加西北条の宿

●産業の活性化

産業の振興は、地域社会づくりを推進する基盤であり、自治体運営を行う上での財源確保という観点からも重要です。加西商工会議所と連携し、情報発信や各種相談、創業支援、事業承継支援を行っています。新たに小規模事業者支援対策として独自の持続化補助制度を創設します。

また、将来を展望した加西インター産業団地は、整備事業を力強く加速するとともに、製造業と農業のバランスの取れた働き方に対応した雇用創出にも取り組みます。



加西インター産業団地優先交渉事業者決定記者会見
第1号優先交渉事業者がリスパック(株)に決定

●挑戦する市政

第2期マニフェスト88項目については、7割以上達成することができ、3期目も残った課題を含め100項目を掲げています。また、本年は次期総合計画に着手する年です。これまでの事業の進行状況をしっかりと検証し、持続的な発展に欠かせない仕掛けを構築します。市民が希望を持って心豊かに暮らせるよう、果敢に「挑戦する市政」を行います。

新しい副市長が決まりました

問合先／秘書課 ☎42-8701
fax43-0291 hisho@city.kasai.lg.jp

6月13日開催の市議会において副市長の選任が同意され17日、河尻悟・新副市長が就任しました。



河尻 悟 (44歳)

市民の目線を大切にしながら積極的に行動し、市役所が一層「市民のための役所」と評価されるよう心掛けます。市民がより高い満足度を得られるように努めていきます。

●経歴

平成11年 北九州市立北九州大学法学部卒業
平成14年 立命館大学大学院政策科学研究科修了
平成14年 (株)神戸新聞社入社東播支社配属
平成19年 (株)神戸新聞社本社配属
平成25年 (株)神戸新聞社北播総局加西支局配属
平成29年 (株)神戸新聞社姫路支社佐用支局配属
令和元年 5月退職

佐伯副市長がご退任されました

6月14日、加西市役所で1期4年間にわたり副市長を務められた佐伯武彦前副市長の退任式が行われました。平成27年6月に副市長に就任し、民間での経験を最大限に活用され、公共交通の活性化やふるさと納税の推進等に尽力されました。佐伯前副市長は、「あきらめずやり続けることが大切。これからも精一杯頑張ってます。」と話され、大きな拍手と職員からの花束で見送られました。



▲拍手で見送られる佐伯前副市長

新しい議長・副議長が決まりました

問合先／議会事務局 ☎42-8790
fax43-1810 gikai@city.kasai.lg.jp

加西市議会定例会が6月3日に開催され、議長・副議長が決定。任期は、議会の申し合わせにより2年間です。



議長
土本昌幸 議員 (67歳)

5期目。副議長、監査委員、建設経済常任委員長などを歴任。



副議長
原田久夫 議員 (67歳)

2期目。建設経済厚生常任委員会副委員長などを歴任。